

第3章 景観形成の基本目標と基本方針

1. 景観形成の基本目標

(景観法第8条第3項)

景観形成として目指すべき基本目標を設定します。

基本目標

未来へつなぐ 自然と歴史と世界が交流する 成田の景観づくり



成田市の農地や山林、利根川や印旛沼など、緑と水が織りなす豊かな自然に恵まれた風景は、人々にやすらぎや豊かさを与えています。

また、成田山新勝寺の門前町として栄えてきた街並みや、祇園祭をはじめとする住む人々によって形成されてきた慣習行事などは、歴史的にも文化的にも、本市固有の風土を育ててきました。

一方、本市には、成田ニュータウンや公津の杜などの計画的に整備された街並みの景観も形成されており、歴史を感じるまちと新しいまちが共存し、更には、成田国際空港の立地により、国内外を問わず多くの人々が成田を訪れています。

このように自然や歴史、新しいまち、空港などの多様な資源によって形成される景観は、他の都市にはみられない特徴であり、市民共有のかけがえのない財産であるといえます。

これらの資源を活かしながら、成田の魅力ある景観づくりを進める必要があるとともに、景観づくりは、市民、事業者、行政の共通認識を育みながら進めていくことが、次の世代に美しい成田を継承していくことにつながると考えます。

そこで、自然と歴史を大切にした成田の景観づくりを市民が主体となって推進していくことを目指し、「**未来へつなぐ 自然と歴史と世界が交流する 成田の景観づくり**」を基本目標として掲げます。

基本方針

(1) 里地や水辺が織りなす豊かな景観づくり

- ① やすらぎのある里地の景観を保全・育成する
- ② うるおいのある水辺の景観を保全・育成する

(2) 成田の歴史文化を継承する景観づくり

- ① 門前町の歴史が感じられる街並み景観を保全・活用する
- ② 地域の歴史文化を活かした景観を保全・活用する

(3) 世界とつながるNARITAを訪れる人をもてなす景観づくり

- ① 成田を訪れる人をもてなす景観を創出する
- ② 良好なアクセス景観を創出する

(4) 市民の住むことへの誇りと愛着を育む景観づくり

- ① 快適な暮らしを支える緑うるおう街並み景観を形成する
- ② 人と人のつながりを活かした景観づくりを進める
- ③ 市民・事業者・行政が力を合わせた景観づくりを進める

2. 景観形成の基本方針

景観形成の基本方針を設定します。

(1) 里地や水辺が織りなす豊かな景観づくり

成田市は、北総台地と利根川や印旛沼周辺の豊かな自然に恵まれています。台地には、畑と屋敷林が点在しており、谷津が手のひら状に入り組んでいます。また、台地端には斜面林が見られ、その裾には集落が形成され、低地の水田地帯へとつながっています。

このような里地や水辺が織りなす景観は、成田の財産であり、人々がやすらぎや豊かさを感じられる景観として大切に守り育てます。

① やすらぎのある里地の景観を保全・育成する

谷津と斜面林や農地と屋敷林、集落が織りなす、やすらぎのある里地景観を保全し育成します。また、良好な里地の眺めが得られる場合は、視点を大切にし、眺望の保全を図ります。

② うるおいのある水辺の景観を保全・育成する

豊かな水辺空間を保全し育成します。

また、豊かな水辺の眺めが得られる場合は、視点を大切にし、眺望の保全を図ります。



久住地区



下総地区



公津地区



遠山地区



公津地区



印旛沼の水辺



(2) 成田の歴史文化を継承する景観づくり

成田山新勝寺や宗吾霊堂などに代表される社寺や、それぞれの地域で行われる祭事などの慣習行事は、地域の歴史文化を感じることができる重要な資源です。また、成田山新勝寺近くの参道は、昔ながらの店舗が並び成田の町の風情を残しています。

このような成田の歴史的資源や文化的資源を大切に、成田らしいまちの個性が感じられる魅力ある景観の形成を目指します。

① 門前町の歴史が感じられる街並み景観を保全・活用する

成田山新勝寺への参道とその周辺では、歴史ある風情が感じられる街並み景観を保全するとともに、にぎわいとおもてなしの表情づくりを図ります。

② 地域の歴史文化を活かした景観を保全・活用する

宗吾霊堂や小御門神社などの地域の社寺や、それぞれの地域で行われる祭事などの慣習行事を地域の景観資源として大切に守り、活用を図ります。



成田山新勝寺



成田山新勝寺・大塔



大慈恩寺



宗吾霊堂



成田祇園祭



小御門神社の森



成田山新勝寺参道

(3) 世界とつながるNARITAを訪れる人をもてなす景観づくり

成田国際空港は、世界の各都市を結んでおり、日本の空の表玄関として多くの来訪者でにぎわっています。空からの眺めを含め、成田を訪れる人々に対して良好な印象を与えることは、旅の楽しさを演出し、成田の魅力を内外に発信することになります。

世界や日本の各都市とつながる成田の特性を活かした、人々をもてなす景観の形成を目指します。

① 成田を訪れる人をもてなす景観を創出する

多くの人々が訪れる成田国際空港や空港周辺地域では、自然豊かな成田の特徴が感じられる景観の創出を図ります。

また、成田駅の周辺では、来訪者をもてなすにぎわいのある景観の形成を図ります。

② 良好なアクセス景観を創出する

成田と各都市を結び多くの人々が往来する道路・鉄道の沿道・沿線では、やすらぎのある里地やうらおいのある水辺空間を大切に、成田の特徴ある景観の創出を図ります。



夕暮れの表参道



田園と成田スカイアクセス線



空からの眺め



賑わうさくらの山



歴史を感じる商店



来訪者へのもてなし



成田太鼓祭り

(4) 市民の住むことへの誇りと愛着を育む景観づくり

将来にわたって、景観を保全・育成・創出していくためには、市民が暮らしの中で良好な景観について意識することが重要です。

住むことへの誇りと愛着が育まれるように、市民や事業者、行政が連携・協働して景観づくりを推進します。

① 快適な暮らしを支える緑うるおう街並み景観を形成する

市民が快適に暮らすことができる生活空間を目指し、地域の特性を活かした緑うるおう街並み景観の形成を図ります。

② 人と人のつながりを活かした景観づくりを進める

景観に対する意識の啓発に努め、地域コミュニティの活用や住民参加による市民や事業者が主役となった景観づくりを行います。

③ 市民・事業者・行政が力を合わせた景観づくりを進める

市民や事業者、行政が連携・協働して景観づくりを推進します。



緑豊かな街並み



計画的に整備された住宅地



住民による活動



水辺のうるおい



公園と街並み

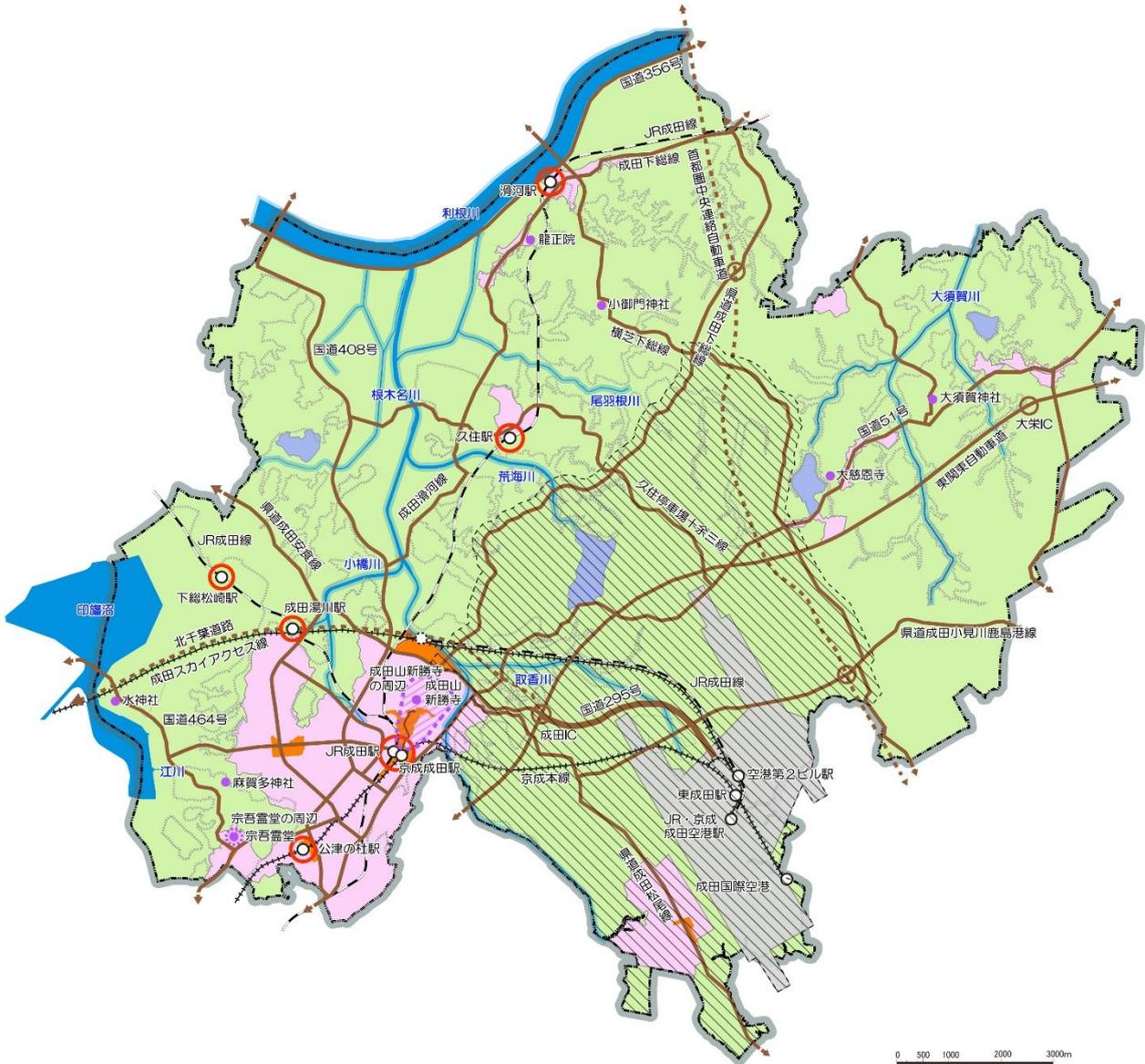


やすらぎのある里地

3. 類型別景観形成の方針

景観形成の基本目標や基本方針に基づき、地域の景観形成の方針を具体的に展開するために、地域ごとの景観特性により、景観ゾーン、景観拠点及び景観軸を定め、それぞれの方針を設定します。

景観類型図



凡例

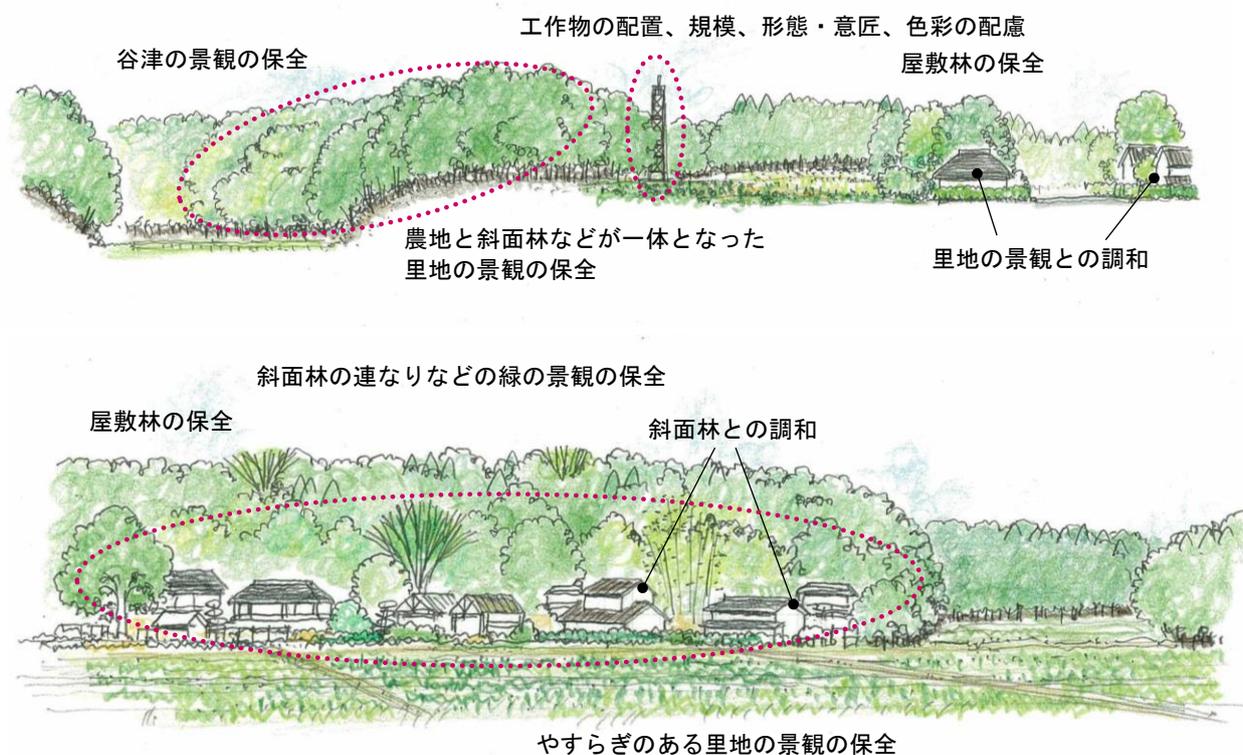
景観ゾーン	 里地景観ゾーン	 工業地景観ゾーン	景観拠点	 歴史景観拠点	景観軸	 沿道沿線景観軸
	 住宅市街地景観ゾーン	 成田国際空港周辺景観ゾーン		 駅周辺景観拠点		 河川景観軸
	 商業地景観ゾーン					

(1) 里地景観ゾーン

①形成方針

- 地域の特徴的な里地や印旛沼をはじめとする水辺などの良好な景観を望むことができる場所では、そこからの眺めを大切にし、阻害しないよう努めます。
- やすらぎのある里地景観の保全を目指し、農地や屋敷林、谷津、斜面林の連なりなどの緑の景観の保全を図ります。
- 山林や空地などは、周辺との調和に配慮した適正な維持管理に努めます。
- 歴史・文化的資源や慣習行事など地域の伝統を活かした景観の形成を図ります。
- 大規模な建築行為などは、航空機からの眺めに配慮します。

②景観形成のイメージ



斜面林を背景とした集落



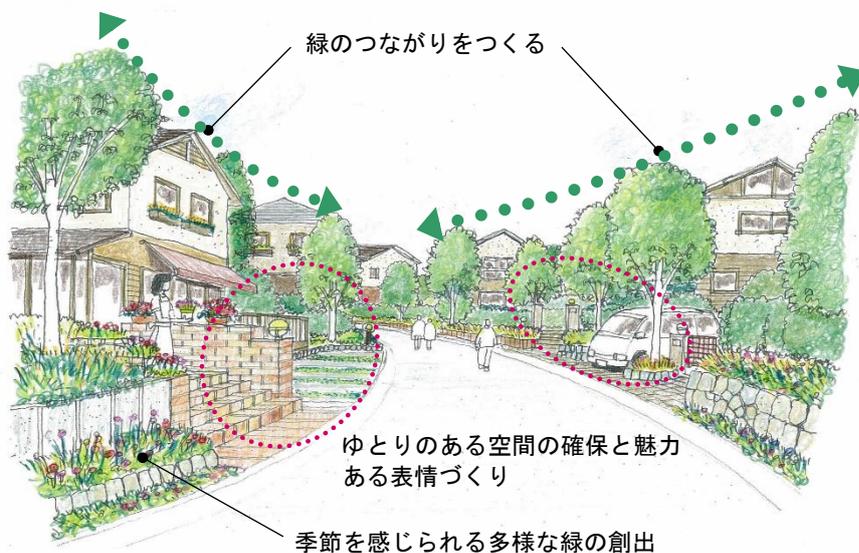
斜面林を背景とした水田

(2) 住宅市街地景観ゾーン

① 形成方針

- 良好な市街地景観を望むことができる場所では、そこからの眺めを大切に、阻害しないよう努めます。
- 季節を感じ、快適に暮らすことができる街並み景観の形成を目指し、多様な緑の創出に努めます。
- 住宅地では、ゆとりのある街並み景観を形成するため、圧迫感のない空間の創出を図ります。
- 多様な形態の建築物が混在する場合は、敷地ごとの緑がつながるように、通りからの見え方に配慮します。

② 景観形成のイメージ



ゆとりある住空間



緑を創出した住空間



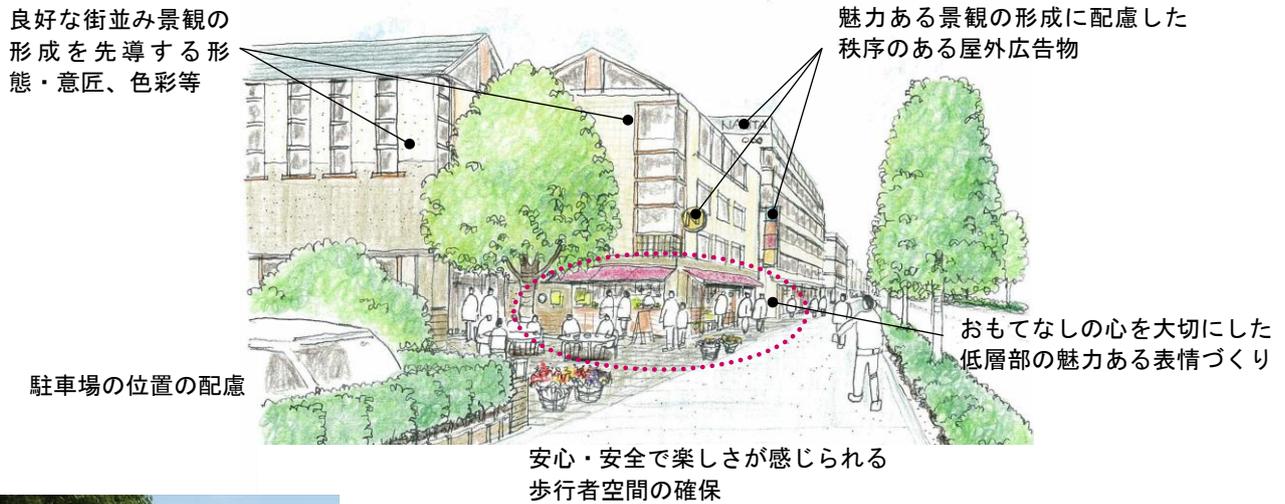
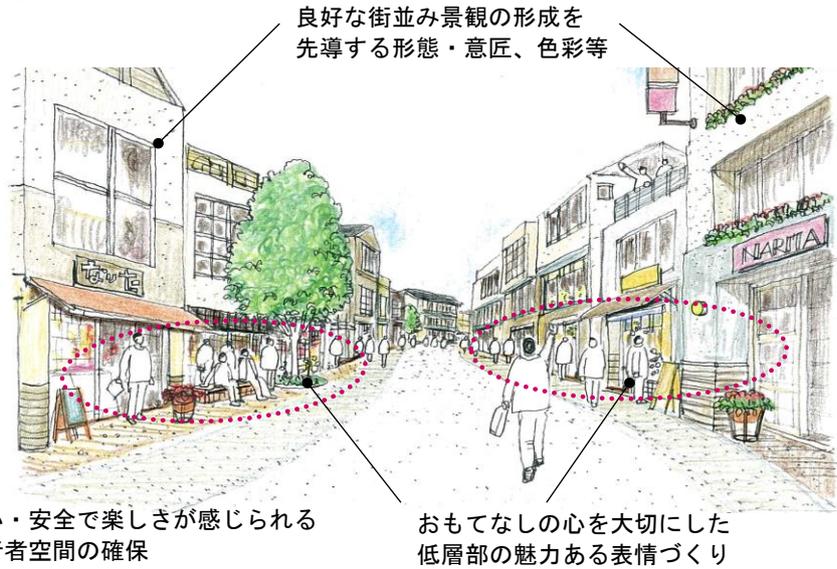
街路樹の緑と調和する住宅地

(3) 商業地景観ゾーン(成田駅周辺地区・土屋地区・赤坂地区等)

①形成方針

- にぎわいのある景観の形成を目指し、建築物や工作物、屋外広告物の配置・規模、形態・意匠、色彩及び素材などに配慮します。
- おもてなしの心を大切にしたい道づくりと魅力ある街並みの表情づくりに努めます。

②景観形成のイメージ



おもてなしの表情づくり



周辺緑化や広告物の集約などの配慮



おもてなしの心

(4) 工業地景観ゾーン

① 形成方針

- 周辺の環境と調和した建築物や工作物の配置・規模、形態・意匠及び色彩などに配慮し、まとまりのある景観の形成を図ります。
- 周辺環境に配慮した緑の配置により、緑豊かな景観の形成を図ります。塀や柵、擁壁を設置する場合は、圧迫感を与えないよう配慮します。

② 景観形成のイメージ

まとまりが感じられる景観の形成

塀や柵、擁壁等の圧迫感を与えない工夫

背景の緑への眺めに配慮した配置・規模

緑と調和する形態・意匠、色彩等



道路際の緑化やオープンスペースの確保



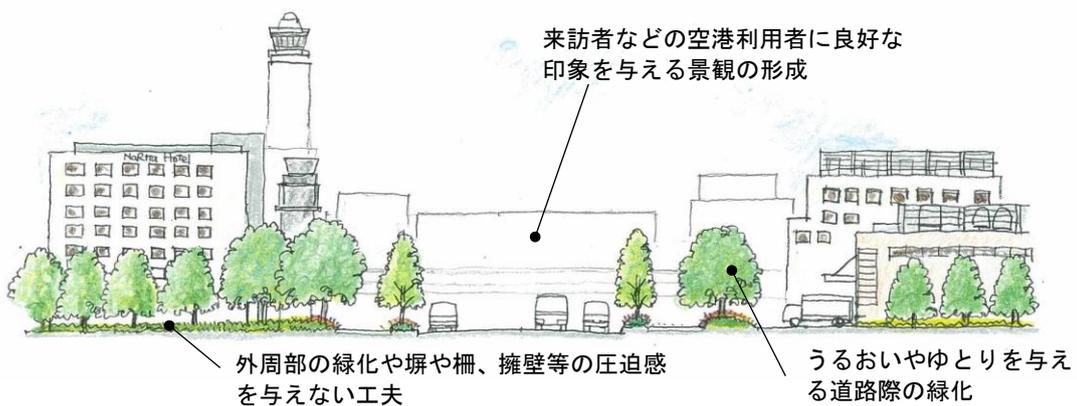
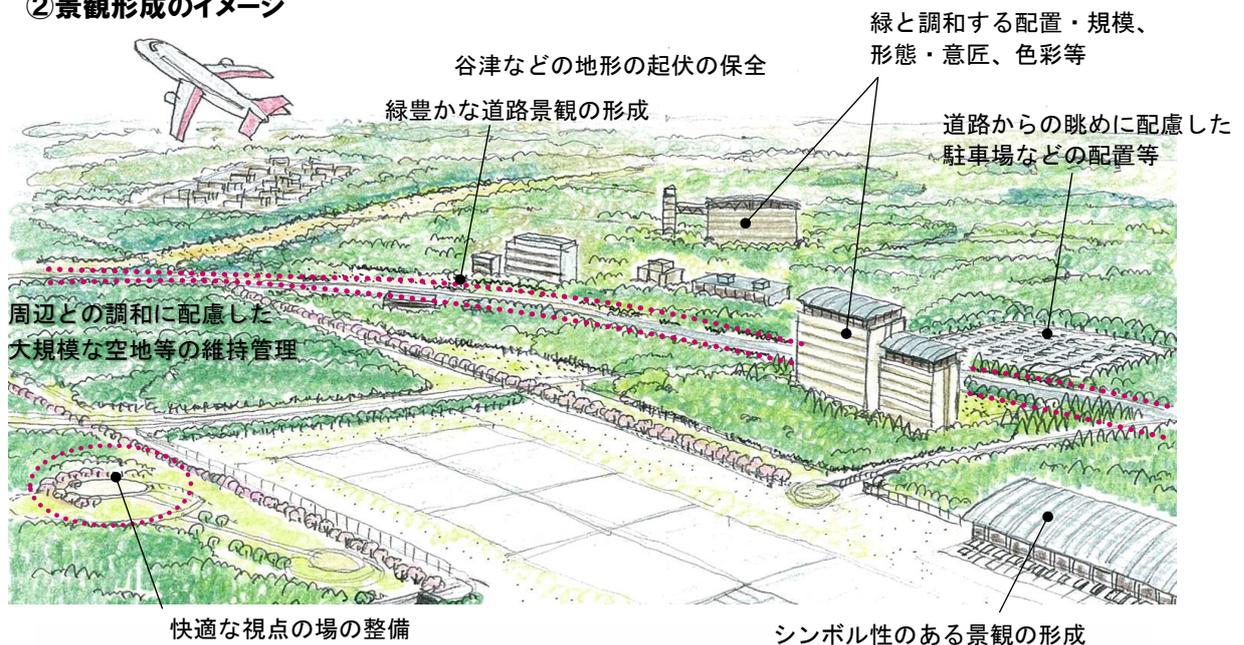
緑化により修景された工業団地

(5) 成田国際空港周辺景観ゾーン

① 形成方針

- 空港施設や航空機を眺めることができる快適な視点の確保と場の整備に努めます。
- 周辺の緑と調和する建築物や工作物の配置・規模、形態・意匠及び色彩などに配慮し、まとまりのある景観の形成を図ります。
- 屋外広告物については、形態・意匠、色彩に配慮し、わかりやすい沿道景観の形成を図ります。
- 大規模な建築を行う場合は、航空機からの眺めに配慮します。
- 大規模な空地や未利用地等では、周辺との調和に配慮した適正な維持管理に努めます。
- 成田国際空港では、空港利用者に成田のまちの良好な印象を与える景観の形成を図ります。

② 景観形成のイメージ



空からの成田国際空港



離陸する航空機(さくらの山)

(6) 歴史景観拠点

① 形成方針

- 成田の歴史や文化を感じさせる街並み景観を形成し、歴史・文化的資源と調和するよう建築物や工作物、屋外広告物の配置・規模、形態・意匠、色彩及び素材などに配慮します。
- おもてなしの心を大切にしたい道づくりと魅力ある街並みの表情づくりに努めます。
- 歴史・文化的資源や慣習行事を含めた地域の伝統を活かした景観の形成を図ります。
- 視対象となる景観資源のある場合には、良好な眺めに配慮した景観の形成を図ります。

② 景観形成のイメージ

成田の歴史や文化を感じさせる形態・意匠

新勝寺大塔への眺めに配慮した配置・規模



おもてなしの心を大切にしたい
魅力ある表情づくり

気持ちよく安心して歩ける道づくり



歴史や文化を感じさせる参道



麻賀多神社



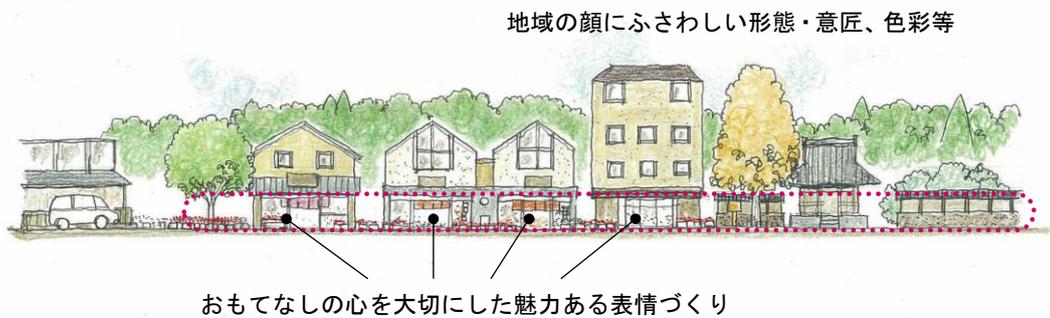
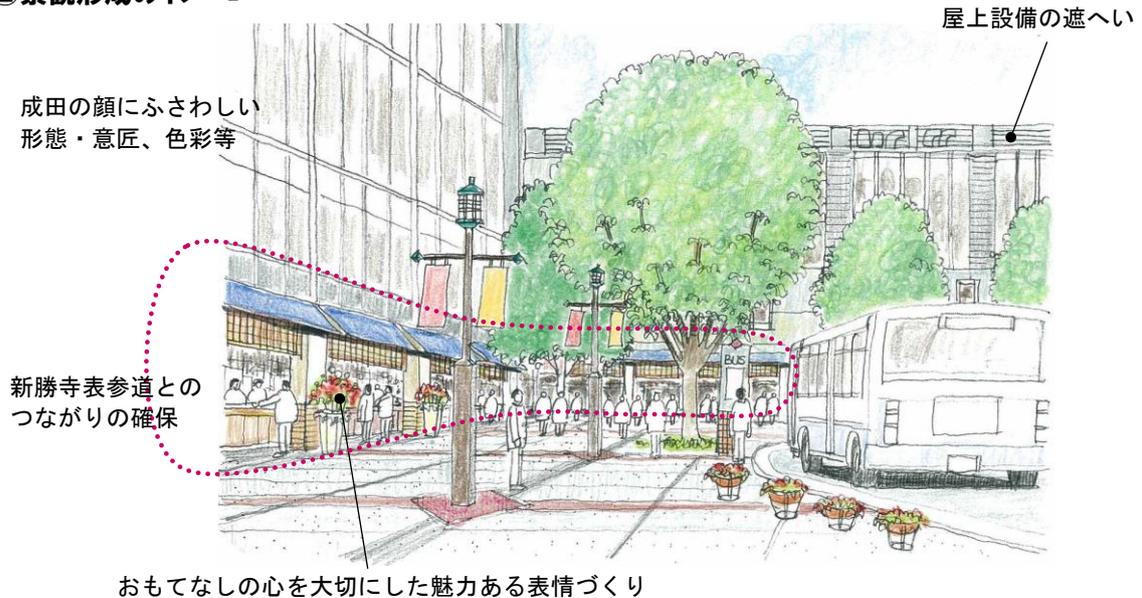
街並みの表情づくり

(7) 駅周辺景観拠点

①形成方針

- 建築物や工作物、屋外広告物について、配置・規模、形態・意匠及び色彩などに配慮し、地域の顔にふさわしい表情のある景観の形成を図ります。
- 成田市の玄関口となる成田駅の周辺では、成田山新勝寺表参道へのつながりを意識し、おもてなしの心を大切にした道づくりと魅力ある街並みの表情づくりに努めます。

②景観形成のイメージ

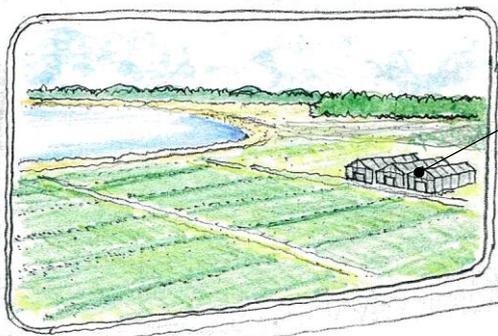
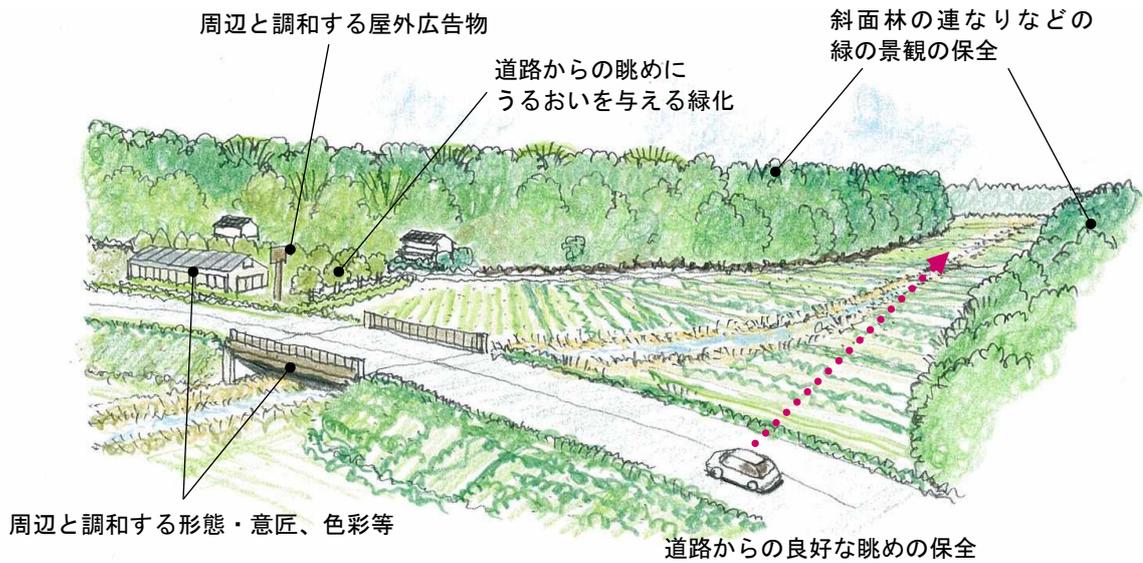


(8) 沿道沿線景観軸

① 形成方針

- 景観軸となる道路、鉄道などの周辺では、街並みや自然環境に調和するよう建築物や工作物、屋外広告物の配置・規模、形態・意匠及び色彩などに配慮します。
- 構造物などの施設や占用工作物は、周辺の街並みや自然環境と調和した形態・意匠や色彩に配慮します。
- 道路や鉄道が良好な視点となる場合は、視点の場としての整備や管理に努めます。

② 景観形成のイメージ



鉄道の車窓からの眺めに配慮した配置・規模、色彩等

視点の移動に伴い変化していく景観



車窓からの眺め



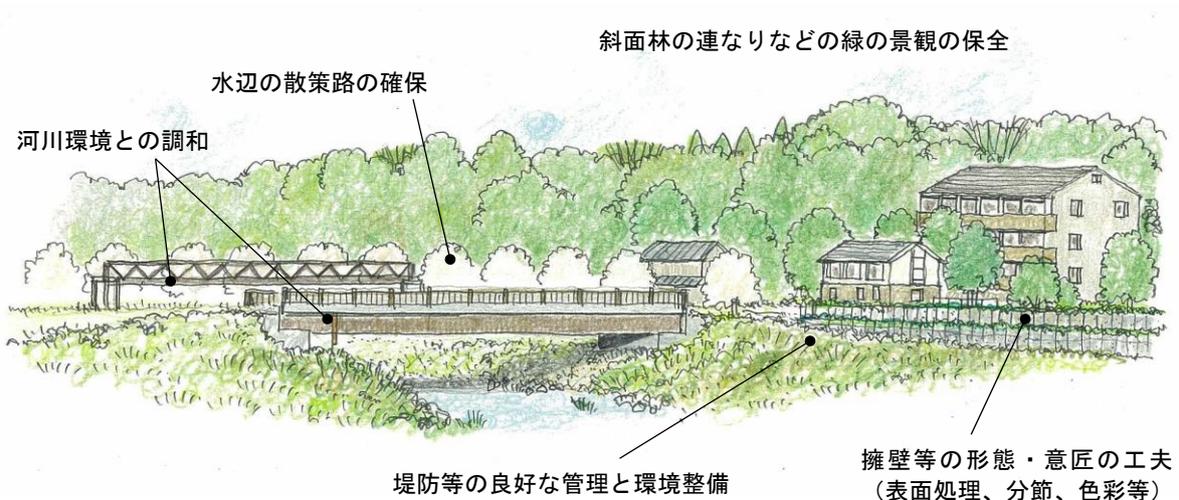
道路空間の整備

(9) 河川景観軸(利根川・根木名川・大須賀川等)

①形成方針

- 構造物などの施設や占用工作物は、河川周辺の環境と調和した景観の形成を図ります。
- 河川堤防が良好な視点となる場合は、散策路などの確保や、うるおいを感じられる良好な河川の管理と環境整備に努めます。

②景観形成のイメージ



利根川堤防からの眺め



桜と取香川



橋梁と根木名川